

一の坂川のホテル護岸は、昭和四十六年の台風による水害を契機にホテルの保護、防災上の河川改修の観点から昭和四十七年から四十九年にかけて整備され、年間を通じて地域住民をはじめ多くの市民の憩いの場として親しまれています。

川面に枝を伸ばす桜並木、国の天然記念物に指定されているゲンジボタルは、かけがえのない地域の財産となっており、昭和六十二年度の「手づくり郷土賞」受賞後も河川環境に対する住民意識は依然高く、地域住民による清掃やホテル放流など環境を守る活動は、絶えることなく続いています。



一の坂川の沿川に植樹された桜が咲き誇る

近年では、一の坂川をアメニティ軸に沿川の街並みを含めたイベントとして、「ほたる鑑賞の夕べ」の開催、「アートふる山口」が開催されるなど、社会資本を核にした新たな取り組みが河川の持つ魅力をさらに引き出しています。

また、ホテルが生息しやすい自然に近い護岸整備により、地元小学校では郷土学習や環境教育の一環として河川清掃を児童が行うほか、地元環境保全団体との共同でホテル養殖や餌であるカワニナの採取を行うなど、一の坂川を機軸とした世代交流も広がっています。



ホテルの放流活動



地元小学生によるホテルの餌となるカワニナの採取

- ①山口県山口市新馬場～後河原一帯
- ②・JR山口線山口駅から徒歩20分
・中国自動車道山口ICから車で15分
・中国自動車道小郡ICから車で20分
- ③県立図書館、クリエイティブ・スペース赤れんが、山口ふるさと伝承総合センター
- ④5月下旬～6月上旬 ホテル鑑賞の夕べ 10月 アートふる山口
12月 日本のクリスマスは山口から
- ⑤6月から10月 ホテルの餌カワニナの採取（地元の小学校）
10月 一の坂川の清掃、放流の集いの開催（地元の小学校、大殿ホテルを守る会）
大殿ホテルを守る会はホテルの飼育や調査研究、イベント等年間を通じ活動、協力
<http://www.yamaguchi-ygc.ed.jp/ohdono-e/>（山口市立大殿小学校）
<http://cs3.c-able.ne.jp/cgi-bin/ycnet/ctdetl.cgi?id=120>（大殿ホテルを守る会）
<http://www.artfull.gr.jp/jikko.html>（アートふる山口実行委員会）
- ⑥山口市 総合政策部 企画経営課
電話番号 083-934-2728

